



# 広報 もりよし

発行編集・森吉町役場総務課  
印刷所・米内沢中央印刷所

No.258

5月号



## 忘れがたいふるさとのきずな

高畠部落跡に  
記念碑建立

高畠部落は、昭和四十三年には十三戸の集落でした。十七年までに町の援助のもとに集団移転を実施しました。そして、新屋布へ二世帯、冷水へ一世帯、小又へ二世帯、米内沢へ四世帯、鷹巣町へ三世帯、秋田市へ一世帯と、それぞれ新しい土地に居を定めました。

「集団移転から十年たちましたが、永年きびしさに耐えながら力を合わせて暮らしてきたふるさとを忘れず、これからも皆さんで助け合いながらがんばっていきましょう。」と、ふるさとのきずなをかみしめながら、有志自らが石を運び銘を刻んだ「高畠移転記念碑」を建立しました。

四月二十二日に行なれた除幕式には近藤町長もかけつけ、「記念碑を支えとして、今後もお互いに励まし合いながらそれぞれの土地でからだに気をつけてがんばってください。」とあいさつし、参加した旧部落の人たち四十人と共に記念碑の建立を祝いました。





